

様式第1（第3条関係）（表面）

特定施設（有害物質貯蔵指定施設）設置（使用、変更）届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

大分県知事 殿

住所（所在地）：〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号

届出者 名称（法人名）：〇〇株式会社（※個人の場合は個人名）

代表者役職氏名：代表取締役 〇〇 〇〇（※法人の場合）

水質汚濁防止法第5条第1項、第2項又は第3項（第6条第1項又は第2項、第7条）の規定により、
特定施設（有害物質貯蔵指定施設）について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		〇〇の宿	※整 理 番 号	
工場又は事業場の所在地		由布市△△町△△番△△号	※受理年月日	年 月 日
第5条第1項関係	特定施設の種類	66の3 ☒ イ ちゅう房施設 ☒ ロ 洗濯施設 ☒ ハ 入浴施設 ☐ 指定地域特定施設	※施 設 番 号	
	有害物質使用特定施設の該当の有無	有 ☐ 無 ☒	※審 査 結 果	
	△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※備 考	
	△特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	別紙1の2のとおり。		
	△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
	△排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。		
	△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙5のとおり。		
△排出水に係る用水及び排水の系統	別紙6のとおり。			
第5条第2項関係	有害物質使用特定施設の種類			
	△有害物質使用特定施設の構造	別紙7のとおり。		
	△有害物質使用特定施設の使用の方法	別紙8のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙9のとおり。		
	△特定地下浸透水の浸透の方法	別紙10のとおり。		
	△特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統	別紙11のとおり。		

様式第1 (裏面)

第5条第3項関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	☐ 有害物質使用特定施設 ☐ 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。		

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排出水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

申請の概要

※今回、届出をするに至った理由を記入すること。変更の場合は、変更内容を併せて記入すること。

新しく旅館業営業（□旅館・ホテル☒簡易宿所）を開始するので、届け出るもの。

<施設の概要>

定員	7	名	客室数	1	室
----	---	---	-----	---	---

○特定施設

6 6 の 3				備考
イ ちゅう房施設	☐ 無 ☒ 有	1	基	
ロ 洗濯施設	☐ 無 ☒ 有	1	基	
ハ 入浴施設※浴槽 シャワーのみは非該当	☐ 無 ☒ 有	1	基	
指定地域特定施設 ※201人槽以上の浄化槽	☒ 無 ☐ 有		基	

○汚水等処理施設（浄化槽）

☒ 合併 ☐ 単独	7	人槽	処理水量	1.4	m ³ /日
--	---	----	------	-----	-------------------

※処理水量目安：合併＝人槽×0.2、単独＝人槽×0.05

○用排水

内訳	使用水	通常 (m ³ /日)	最大 (m ³ /日)	処理方法	排水口 番号	備考
ちゅう房	☒ 水道水 ☐ 地下水	0.075	0.175	☒ 浄化槽 ☐ 未処理		
洗濯	☒ 水道水 ☐ 地下水	0.1	0.3	☒ 浄化槽 ☐ 未処理		
浴槽	☐ 水道水 ☐ 地下水 ☒ 温泉水	0.42	0.84	☐ 浄化槽 ☒ 未処理		浴槽体積 0.42m ³
生活排水 等	☒ 水道水 ☐ 地下水	0.045	0.715	☒ 浄化槽 ☐ 未処理		
トイレ	☒ 水道水 ☐ 地下水	0.09	0.21	☒ 浄化槽 ☐ 汲取り		
合計		0.73	2.24			うち浄化槽排水 0.31~1.4

※浄化槽の最大水量合計が浄化槽の処理水量と同じになるように「生活排水」で調整
(目安水量)

項目	通常	最大	目安(m ³ /日)(備考)
ちゅう房	通常想定客数 ×目安	満室時客数 (定員)×目安	0.025 (利用者使用)
浴槽なしシャワー			0.055～ (食事提供) 建物種類別単位給水量・使用時間人員表
生活排水 (手洗等)			0.070(1分あたり7L(節水型))
トイレ			0.015
洗濯	1回	3回(等)	0.03～0.05
お風呂(浴槽)温泉水	浴槽体積	浴槽体積×2	洗濯機標準使用水量(L)/1000×回数
お風呂(浴槽)その他水	～浴槽体積	浴槽体積	

浄化槽の人槽算定や維持管理等に直接用いるものではありません。浄化槽の設置・維持管理に関する具体的な算定や基準については、*建築基準法、浄化槽法その他関係法令に基づき、所管部局の指導に従ってください。

備考 申請の目的及び特定施設、汚水等処理施設等に関する申請の概要について記入するとともに、排水量及び負荷量の増減については、概要を記入し、なるべく排水口ごとに表にまとめること。

特 定 事 業 場 の 概 要					
資本金		従業員数		業 種	☐ 旅館・ホテル ☒ 簡易宿所
	円		人	産業分類 細分類番号	☐ 7 5 1 1 (旅館・ホテル) ☒ 7 5 2 1 (簡易宿所)
主 要 生 産 品 目 及 び 月生産量	定員	「申請の概要」のとおり			
	食事 提供数		食/日		
主 要 原 材 料の品目、 用途及び 使用量	使用水	「申請の概要」のとおり			
	食材		kg/日(1食1kgが目安)		
特 定 施 設 の 種 類 及 び数	「申請の概要」のとおり				
作業工程	☒ 食事は提供しない ☐ 食事はちゅう房で調理し提供する				
排 水 処 理 の 方 法 及 び そ の 系 統 図	排水処理の方法 「申請の概要」のとおり 排水先 ☒ 大分川（賀来川、石城川、阿蘇川等を含む） ☐ 玖珠川（有明海流域） ☐ 駅館川（津房川、深見川流域）				
	系統図 ☒ 別図のとおり ☐ 下記のとおり				
担当者	※書類作成の担当者ではなく、排水苦情等の担当者 部署・氏名：○○ ○○ 連 絡 先：○○○○—○○—○○○○				

備考 申請前と申請後で上記の内容が異なるものについては、申請前及び申請後に分けて記入すること。

排水処理の系統図（別図）

□単独 全ばっ気型																
流入	→	ばっ気槽	→	沈殿槽	→	消毒槽	→	排出								
□単独 分離ばっ気型																
流入	→	沈殿分離槽	→	ばっ気槽	→	沈殿槽	→	消毒槽	→	排出						
□単独 分離接触ばっ気型																
流入	→	沈殿分離槽	→	接触ばっ気槽	→	沈殿槽	→	消毒槽	→	排出						
□合併 分離接触ばっ気型																
流入	→	沈殿分離槽	→	接触ばっ気槽	→	沈殿槽	→	消毒槽	→	排出						
☑合併 嫌気ろ床接触ばっ気型																
流入	→	嫌気ろ床槽	→	接触ばっ気槽	→	沈殿槽	→	消毒槽	→	排出						
□合併 脱窒ろ床接触ばっ気型																
流入	→	脱窒ろ床槽	→	接触ばっ気槽	→	沈殿槽	→	消毒槽	→	排出						
□合併 性能評価（コンパクト）型																
流入	→	スクリーン槽	→	汚泥濃縮貯留槽	→	担体流動槽	→	予備ろ過槽	→	生物ろ過槽	→	消毒槽	→	放流ポンプ槽	→	排出

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	キッチン																							
特定施設号番号及び名称	6 6 の 3 ☒ イ ちゅう房施設						6 6 の 3 ☐ イ ちゅう房施設																	
型 式	メーカー						メーカー																	
	型番						型番																	
構 造	☒ 鉄筋コンクリート ☐ 木 ☒ ステンレス ☐ FRP ☐ 石			☐ その他			☐ 鉄筋コンクリート ☐ 木 ☐ ステンレス ☐ FRP ☐ 石			☐ その他														
	幅(m)			奥行(m)			面積(m ²)			幅(m)			奥行(m)			面積(m ²)								
主 要 寸 法	1.85			0.7			1.295																	
	※食事提供：厨房スペースの大きさ 客が利用：キッチン台の大きさ									※食事提供：厨房スペースの大きさ 客が利用：キッチン台の大きさ														
能 力	提供食事数						食/日			提供食事数						食/日								
配 置	別図 のとおり												別図 のとおり											
設 置 年 月 日	☐ 既設	年 月 日											☐ 既設	年 月 日										
工事着手予定年月日		〇〇 年 〇 月 〇 日												年 月 日										
工事完成予定年月日		〇〇 年 〇 月 〇 日												年 月 日										
使用開始予定年月日		〇〇 年 〇 月 〇 日												年 月 日										
	☐ 期間短縮通知後又は届出の60日以後												☐ 期間短縮通知後又は届出の60日以後											
その他参考となるべき事項																								

備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

別紙 1

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	洗濯機					
特定施設号番号及び名称	6 6 の 3 ☒ ロ 洗濯施設			6 6 の 3 ☐ ロ 洗濯施設		
型 式	メーカー	〇〇社		メーカー		
	型番	□□-△△		型番		
構 造	☐ 鉄筋コンクリート ☐ 木 ☐ ステンレス ☐ FRP ☐ 石		☐ その他	☐ 鉄筋コンクリート ☐ 木 ☐ ステンレス ☐ FRP ☐ 石		☐ その他
主 要 寸 法	幅(m)	奥行(m)	高さ(m)	幅(m)	奥行(m)	高さ(m)
	0.6	0.6	0.8			
能 力	標準使用 水量	100	L/回	標準使用 水量		m ³
配 置	別図 のとおり			別図 のとおり		
設 置 年 月 日	□既設	年 月 日		□既設	年 月 日	
工事着手予定年月日		〇〇 年 〇 月 〇 日			年 月 日	
工事完成予定年月日		〇〇 年 〇 月 〇 日			年 月 日	
使用開始予定年月日		〇〇 年 〇 月 〇 日			年 月 日	
	□期間短縮通知後又は届出の60日以後			□期間短縮通知後又は届出の60日以後		
その他参考となるべき事項						

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	浴槽					
特定施設号番号及び名称	6 6 の 3 ☒ ハ 入浴施設			6 6 の 3 ☐ ハ 入浴施設		
型 式	メーカー			メーカー		
	型番			型番		
構 造	☐ 鉄筋コンクリート ☐ 木 ☐ ステンレス ☒ FRP ☐ 石		☐ その他	☐ 鉄筋コンクリート ☐ 木 ☐ ステンレス ☐ FRP ☐ 石		☐ その他
主 要 寸 法	幅(m)	奥行(m)	深さ(m)	幅(m)	奥行(m)	深さ(m)
	1.0	0.7	0.6			
能 力	浴槽体積	0.42	m ³	浴槽体積		m ³
配 置	別図 のとおり			別図 のとおり		
設 置 年 月 日	☐ 既設	年 月 日		☐ 既設	年 月 日	
工事着手予定年月日		〇〇 年 〇 月 〇 日			年 月 日	
工事完成予定年月日		〇〇 年 〇 月 〇 日			年 月 日	
使用開始予定年月日		〇〇 年 〇 月 〇 日			年 月 日	
	☐ 期間短縮通知後又は届出の60日以後			☐ 期間短縮通知後又は届出の60日以後		
その他参考となるべき事項						

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

特定施設の使用方法

工場又は事業場における施設番号		キッチン		洗濯機	
特定施設号番号及び名称		6 6 の 3 ☒ イ ちゅう房施設 ☐ ロ 洗濯施設 ☐ ハ 入浴施設 ☐ 指定地域特定施設		6 6 の 3 ☐ イ ちゅう房施設 ☒ ロ 洗濯施設 ☐ ハ 入浴施設 ☐ 指定地域特定施設	
設置場所		別図 のとおり		別図 のとおり	
操業の系統		特定事業場の概要のとおり		特定事業場の概要のとおり	
使用時間間隔		☒ 連続 ☐ 間けつ		☒ 連続 ☐ 間けつ	
1 日当たりの使用時間		2 時間		2 時間	
使用の季節的変動		☒ なし ☐ あり		☒ なし ☐ あり	
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量				1 日最大 3 回使用予定	
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
汚水等の量 (m^3 /日)		通常	最大	通常	最大
		0.075	0.175	0.1	0.3
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

特定施設の使用方法

工場又は事業場における施設番号		浴槽			
特定施設号番号及び名称		6 6 の 3 ☐ イ ちゅう房施設 ☐ ロ 洗濯施設 ☒ ハ 入浴施設 ☐ 指定地域特定施設		6 6 の 3 ☐ イ ちゅう房施設 ☐ ロ 洗濯施設 ☐ ハ 入浴施設 ☐ 指定地域特定施設	
設置場所		別図 のとおり		別図 のとおり	
操業の系統		特定事業場の概要のとおり		特定事業場の概要のとおり	
使用時間間隔		☒ 連続 ☐ 間けつ		☐ 連続 ☐ 間けつ	
1 日当たりの使用時間		2 時間		時間	
使用の季節的変動		☒ なし ☐ あり		☐ なし ☐ あり	
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量					
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
汚水等の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
		0.42	0.84		
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

別紙 3

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号		☒ 7 人槽浄化槽			
処理施設の設置場所		別図 のとおり			
設置年月日	☐ 既設	年		月	日
工事着手予定年月日		〇〇	年	〇	月 〇 日
工事完成予定年月日		〇〇	年	〇	月 〇 日
使用開始予定年月日		〇〇	年	〇	月 〇 日
		☐ 期間短縮通知後又は届出の 60 日以後			
種類及び型式		☐ 単独浄化槽 ☒ 合併浄化槽 〇〇社 AA-001 型			
構造		☒ F R P 製 ☐ その他：			
主要寸法		☒ 別紙のとおり（浄化槽のカタログ等）			
		幅(m)		奥行(m)	
				深さ(m)	
能力		7	人槽	1.4	m ³ /日
処理の方式		☐ 全ばっ気型 ☐ 分離ばっ気型 ☐ 分離接触ばっ気型 ☒ 嫌気ろ床接触ばっ気型 ☐ 性能評価（コンパクト）型 ☐ 高度処理型 ☐ その他：			
処理の系統		別図 のとおり			
集水及び導水の方法		☒ 塩ビ管 ☐ その他：			
使用時間間隔		連続			
1 日当たりの使用時間		24 時間			
使用の季節変動		☒ なし ☐ あり			
消耗資材の 1 日あたりの用途別使用量		塩素剤（保守点検業者に委託）			
汚水等の汚染	種類・項目	通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後
	量（m ³ /日）	0.31	0.31	1.4	1.4
残さの種類、1 月間の種類別生成量及び処理方法		汚泥 生成量（m ³ /月）： 委託先：			
排出水の排出方法		別図 のとおり			
その他参考となるべき事項					

- 備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。
- 2 排出水の排出方法の欄には、排出口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

排水水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号（排水口）		☒ 排水口 1		☒ 排水口 2		☐ 排水口 3	
排水水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大	通常	最大
排水水の量		通常	最大	通常	最大	通常	最大
(m ³ /日)		0.31	1.4	0.42	0.84		
その他参考となるべき事項		☒ 浄化槽排水 ☐ 浴槽（温泉）排水 ☒ 雨水排水 ☐ その他		☐ 浄化槽排水 ☒ 浴槽（温泉）排水 ☐ 雨水排水 ☐ その他		☐ 浄化槽排水 ☐ 浴槽（温泉）排水 ☐ 雨水排水 ☐ その他	

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

※雨水排水専用の排水口は通常 0、最大は空欄とすること

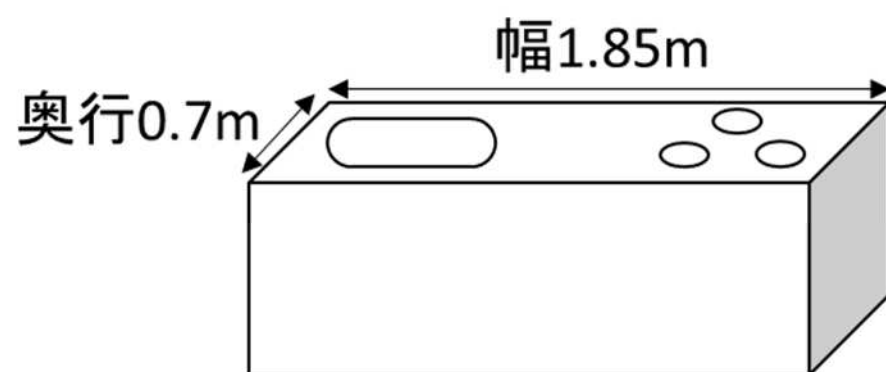
用水及び排水の系統

用水及び排水の系統	☒別図のとおり ☒下記のとおり					
	☒水道水 □地下水	→	ちゅう房	→	□未処理 ☒浄化槽	→ 排水口：1
	☒水道水 □地下水	→	洗濯施設	→	□未処理 ☒浄化槽	→ 排水口：1
	□水道水 □地下水 ☒温泉水	→	入浴施設	→	☒未処理 □浄化槽	→ 排水口：2
	☒水道水 □地下水		生活排水等	→	□未処理 ☒浄化槽	→ 排水口：1
	☒水道水 □地下水	→	トイレ	→	☒浄化槽 □汲取り	→ 排水口：1
	雨水			→		排水口：1
用途別 用水使用量 ※使用があれば☑	用 途	使 用 水		用水使用量 (m ³ /日)		
	☒ちゅう房用水	☒水道水□地下水		通常	0.075	最大 0.175
	☒洗濯用水	☒水道水□地下水		通常	0.1	最大 0.3
	☒入浴用水	□水道水□地下水☒温泉水		通常	0.42	最大 0.84
	☒生活用水等	☒水道水□地下水		通常	0.045	最大 0.715
	☒トイレ	☒水道水□地下水		通常	0.09	最大 0.21
	合計			通常	0.73	最大 2.24

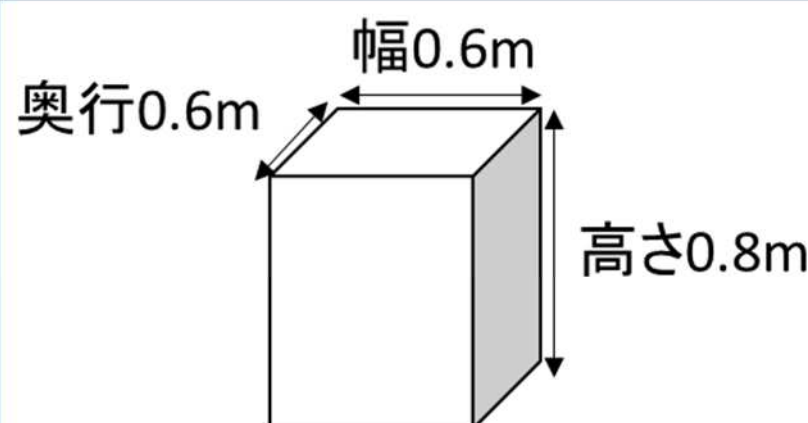
添付図面一覧

いくつかの図面を一葉にまとめてもよい。

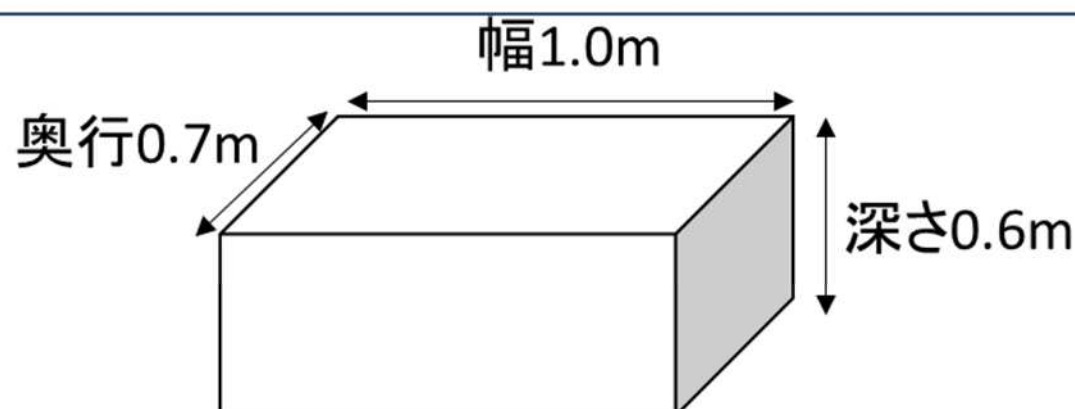
特定施設	①主要機械装置の構造及び配置図	別図（ ）のとおり
	②配置場所図及び操業系統図	別頭（ ）のとおり
污水处理施設	③主要機械装置の構造図及び配置図並びに設計計算書	別図（ ）のとおり
	④配置場所図及び処理の系統図	別図（ ）のとおり
その他	⑤用水、汚水等の経路図	別図（ ）のとおり
	⑥排水口の位置図	別図（ ）のとおり
	⑦事業所周辺の見取図	別図（ ）のとおり



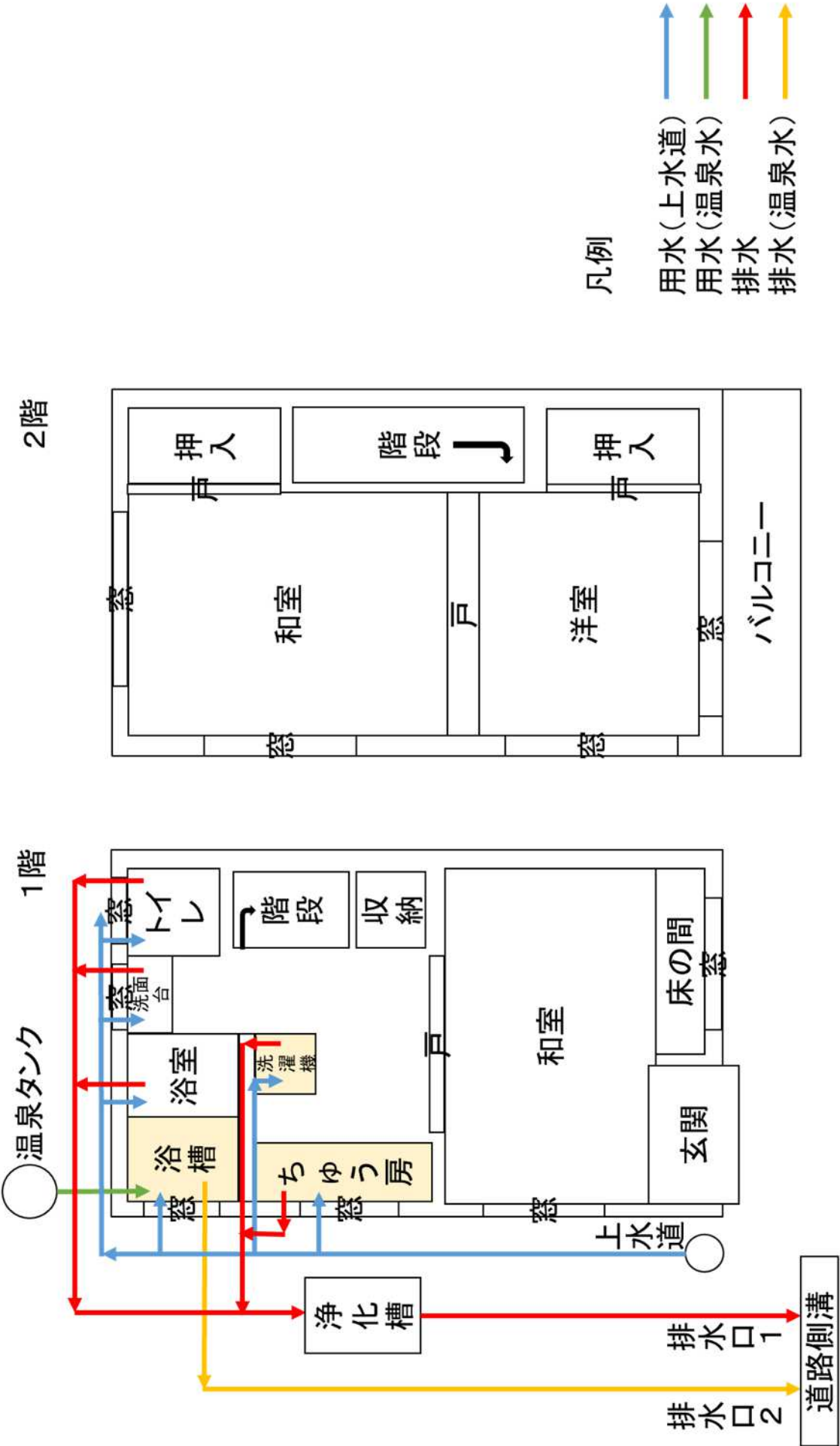
キッチン台寸法

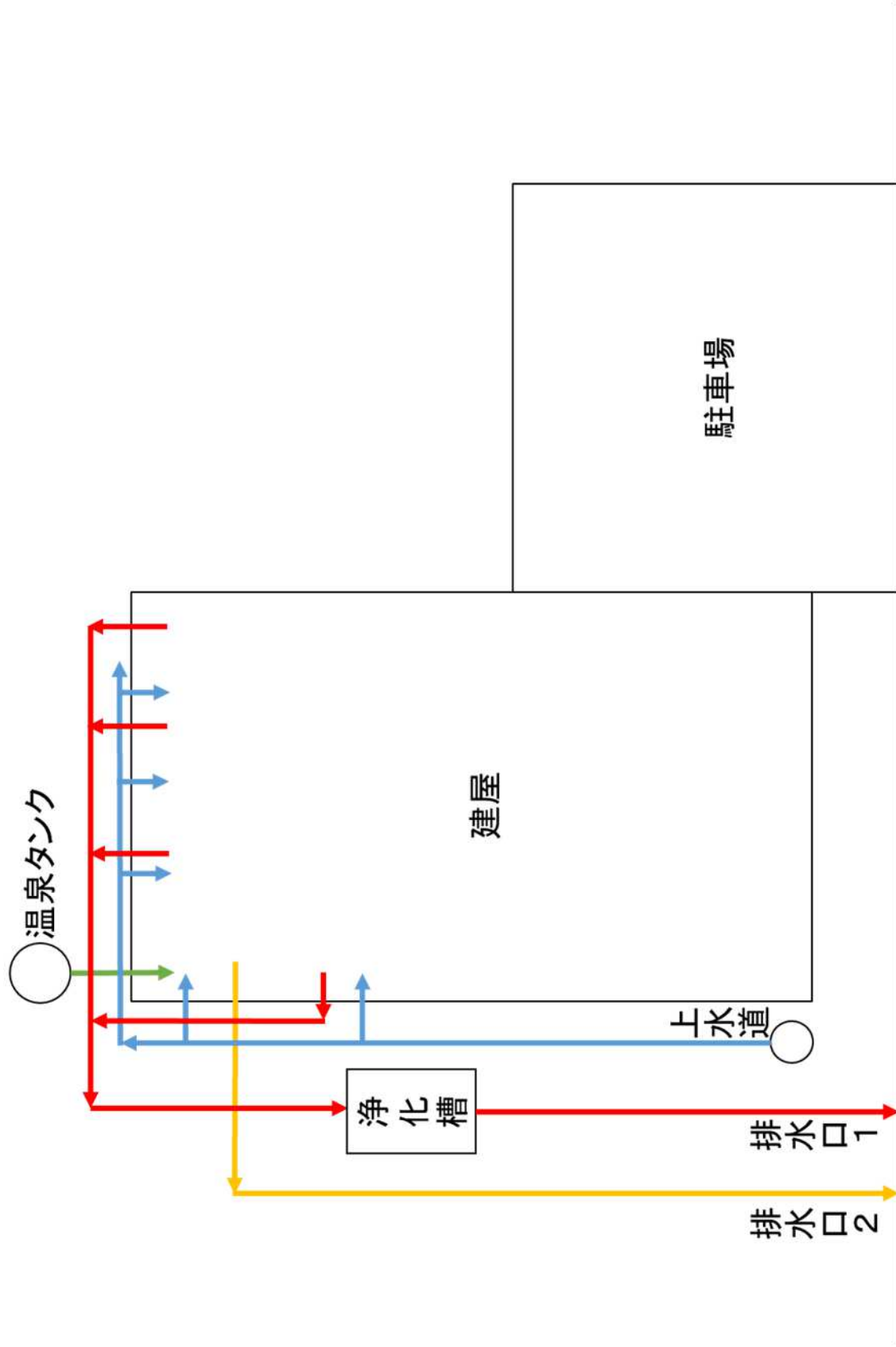


洗濯機寸法



浴槽寸法





道路側溝→至大分川

県道〇〇号

由布市内 記載例

